

# BABYニットサロペット 作り方



- こちらのパターンは、ニット生地で作るサロペットです。
- 肩のボタンで脱ぎ着でき、70, 80, 90サイズは股部分はスナップボタンで開閉できるのでオムツ替えも楽々です。
- ※100,110サイズはスナップボタンを付けない仕様となっています。
- すべて縫い代込みとなっておりますので、切り取ってそのままお使いいただけます。
- 「わ」の表記と指定の数字が記載されている箇所以外は縫い代1cmで作製しています。
- ロックミシンの併用を推奨しますが、家庭用ミシンのみでも作製できます。
- 説明文にある「端を処理します」とはロックミシンorジグザグミシンで端をかがることです。
- ニット専用型紙ですが、前パンツ見返しと後パンツ持ち出しの接着芯は布帛用の伸びのないものをおすすめです。

- 用意するもの**
- ニット生地
  - ★表身頃用…裏毛、ミニ裏毛、キルトニット等の中～厚手生地
  - ★裏身頃用…天竺、スムースニット等の薄手～中薄生地
  - ボタン2個
  - スナップボタン
  - ★70・80サイズ…フル丈7組、ハーフ丈5組
  - ★90サイズ…フル丈9組、ハーフ丈7組
  - ★100・110サイズは不要

※ こちらのパターンを使用して作られた作品については、委託販売・ネットショップ・オークション等、個人の範囲内に限り自由に販売していただいて構いません。  
 ※パターン及び仕様書自体の中古販売・複製販売は、固くお断りさせていただきます。  
 ご理解、ご協力の程宜しくお願い致します。

★出来上がり寸法(cm)

	70	80	90	100	110
着丈	53	59.5	66	78	86
腰幅	58	62	67	68	72
股下	19	23	26.5	31	36

※出来上がり寸法は型紙を計測したものです。

★必要用尺(cm)※160cm幅

	70	80	90	100	110
160cm幅 表生地	40	45	50	60	65
160cm幅 裏生地	30	30	30	50	55

※生地の上方向・柄合わせがある場合はこれより多めに用意してください。  
 ※この他に見返しと持ち出し用の生地が少々必要です。

★必要パーツ 計8パーツ



- 準備**
- ★後身頃表の指定の位置、後持ち出し・前見返しに接着芯を貼っておく。

# 縫い方手順

## 1. 身頃を縫い合わせる



1. 後身頃の表布と裏布を中表に合わせ、赤線部分を縫い合わせます。(脇下は縫い合わせない)  
両脇と首周りのカーブ部分に、縫い線ギリギリまで切り込みを入れておきます。



2. 肩のカーブは縫い代を半分くらいにカットしておきます。



3. 前身頃も同じように、中表に合わせて赤線部分を縫い合わせ、両脇と首周りのカーブ部分に切り込みを入れます。  
肩部分の角(4ヶ所)を斜めに切り落としておきます。



4. 前後見頃をそれぞれ表に返し、アイロンで形を整えたら、後身頃脇と前身頃脇を左右それぞれ中表に合わせ、縫い合わせます。



5. 表に返し、アイロンで形を整えておきます。  
身頃部分はこれで完成です。

## 2. パンツ部分を作る

- ※フル丈・ハーフ丈ともに仕様は同じです。  
※100, 110サイズは工程8(股スナップなし)、14と肩ボタンで完成です。



6. 前見返しの上カーブ端をロックorジグザグミシンでかがっておきます。



7. 前後パンツを中表に合わせ、両脇を縫い合わせます。ロックorジグザグミシンで端を処理します。

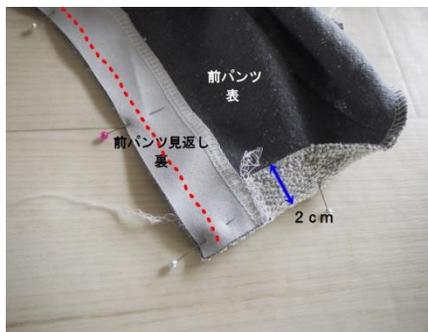


8. パンツ裾を左右それぞれロックorジグザグミシンでかがります。裾を2cm折り返し、アイロンでくせをつけておきます。  
(※股スナップ仕様にしない場合)...2cm折り返した裾にステッチをかけ、前後股下を縫い合わせます。以下の工程2は省略。

## 縫い方手順



9.前パンツ(左右同型なのでどちらでもok)の裾表側に前パンツ見返しを中表になるよう重ね、端から1cmのところで縫い合わせます。



(※裾部分をアップしたところ)  
その時、パンツ裾を表側に2cm折り、見返しと前パンツの間に挟むように縫い込みます。



10.見返し縫い代のカーブ部分に縫い線ギリギリまで切り込みを入れ、さらに縫い代を5mm程切り落とした後、表に戻してアイロンで形を整えます。見返し端から2mmくらいのところ(赤線の部分)をステッチで押さえます。



11.後持ち出しの長い辺を中表になるよう半分に折り、両端とも端から1cmのところを縫います。縫い代を5mm程カットしたあと、表に戻してアイロンで形を整えておきます。



12.後ろパンツの表側に持ち出しを合わせ、端から1cmで縫い合わせます。前パンツ裾とは違い、こちらは端を2cm表側に折り返したものを持ち出しの上にかぶせるように縫い合わせてください。ロックorジグザグミシンで端を処理します。



13.表に戻し、折り上げた裾端から2mm程のところ(赤線)にステッチをかけます。

## 3. 上下を縫い合わせる。



14.裏に戻した身頃を、表パンツにかぶせるように合わせ、つなぎ部分を縫い合わせます。※それぞれの前後を間違えて縫い合わせないよう、注意してくださいね。ロックorジグザグミシンで端を処理します。



15.股部分の指定位置にスナップボタンを、肩の指定位置にボタンホール、ボタンを付けます。(ボタンホールはボタンの大きさに合わせてください)



以上で完成です。  
お疲れ様でした♪